

新型コロナウイルスに係る 第75回国民体育大会（鹿児島県）ブロック大会の対応について

<基本方針>

- ・ 各大会の実施の可否については、社会情勢を十分に考慮し、ブロックを構成する都道府県体育・スポーツ協会、都道府県競技団体およびブロック大会主催者（会場県・会場市町村等）において協議の上、決定する。実施の可否判断に当たっては、スポーツ庁による別添「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について（令和2年3月20日時点）」および感染症対策専門家や行政機関の意見を参考にするものとする。
※ 「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について」は、今後、内容が更新される場合がありますので、最新情報をご確認ください。
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html
- ・ ブロック大会を実施しない場合（中止する場合）は、ブロック大会幹事県が、別紙様式にてブロック枠選出方法を日本スポーツ協会に報告する。
- ・ 下記事項に留意すること。

<留意事項>

1. 実施する場合

- (1) 感染予防対策を徹底する。
※ 「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について」の5ページ目【多くの人が参加する場での感染対策のあり方の例】を参照。
- (2) 体調不良の参加者等が発生した場合の対応を、関係機関とも相談し、ブロック大会実施前に確認する。

2. 実施しない（中止する）場合

- (1) ブロック大会幹事県は、ブロックを構成する都道府県体育・スポーツ協会、都道府県競技団体において協議し、ブロック代表枠の選考方法を決定する。
- (2) ブロック大会幹事県は、選出前までに、選出方法（選出基準、時期）を都道府県体育・スポーツ協会と書面にて確認する。
- (3) 都道府県体育・スポーツ協会は、選出方法を都道府県競技団体等の関係者（選手、監督等）に対し周知する。
- (4) ブロック大会幹事県競技団体は、ブロック大会を実施しない場合の対応について、中央競技団体にも事前に確認を行う。
- (5) ブロック大会を実施しない場合も、参加都道府県体育・スポーツ協会は、国体参加申込システムにおいて、各ブロックの大会実施要項で定めた参加申込締切日までに参加申込手続を行い、ブロック大会幹事県は申込内容の受理作業を行う。